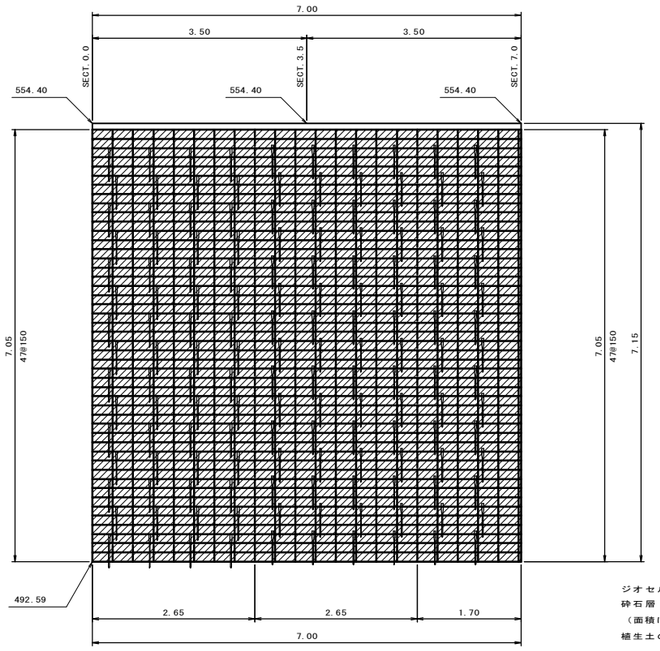
ジオセル擁壁工計画図

正面展開図

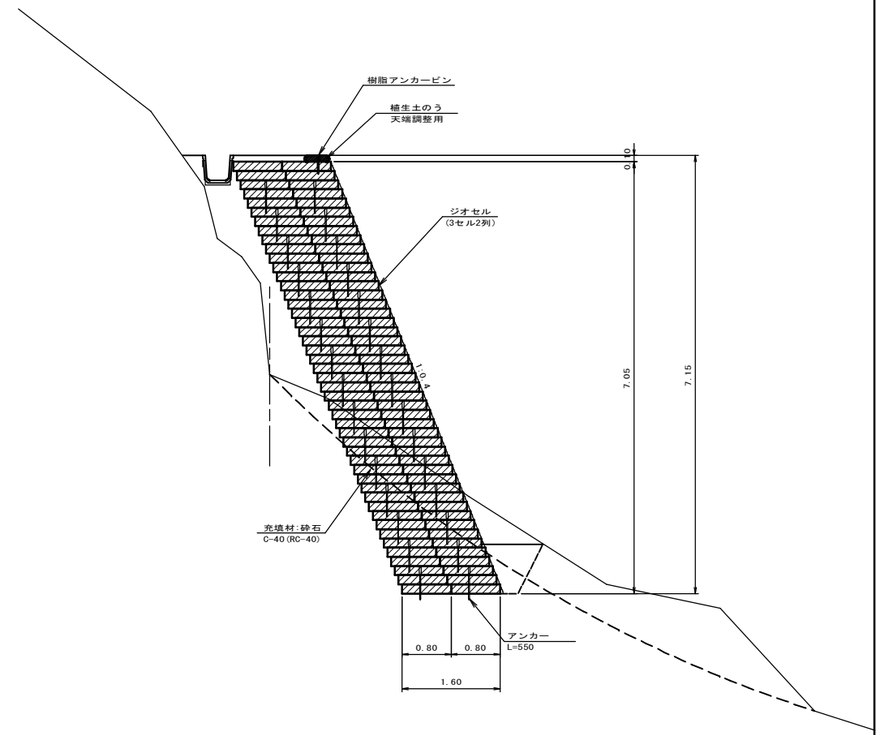
S=1:50



ジオセル　　A=49.35m2
砕石層　　A=49.35m2
（面積はすべて鉛直投影でＣＡＤによるデジタル計測とする。）
植生土のう：Ｌ＝７．０ｍ（天端計画長）

標準断面図

S=1:50



特記事項	NETIS:KT-090023-VE （期間満了によりNETIS掲載終了）
盛土材料	・セル内の締固め密度管理は、乾燥密度で管理する場合は、 最大乾燥密度の90%（路体）以上を満足すること ・セル外の締固め密度管理は、発注機関で定める基準値を 満足すること
基礎地盤	・ジオセル擁壁基礎地盤の支持力確認を行うこと ジオセル必要地盤反力　q＝192.35 kN/㎡以上 ・設計条件通りの地層が掘削時に確認できない場合、支持力確認で 必要反力が確保できない場合は、置換え、地盤改良、ジオセル マットレス工などで適切な処置が施された地盤とすること
排水工	・適切な排水処理を施すこと ・予期せぬ湧水が確認された場合は、速やかに排水対策を行うこと ・施工中は、仮排水工を設けるなどジオセル擁壁部へ水を導かない ように排水処理を行うこと
安全管理	・安全管理は、労働安全衛生法および労働安全衛生規則などに 準守すること
ジオセル相互接続部	・公的機関で接続部の試験を実施している製品とする ・ジオセル製品の接続強度は、製品の溶着強度と同等以上とし 2130Ｎ/15ｃｍ以上とする
セルアンカー	・摩擦補助のため打設すること。（安定計算では考慮しない） ・配置図に示す本数を打設すること。 ・壁面の連続性および一体化を促進することを目的とする。
ジオセル表面シート	・テクスチャー加工の表面シートで耐候性を考慮し、色を黒とする

凡　例	
形　状	種　別
	ジオセル
	砕 石 層
	アンカー

数 量 表			
項　目	規　　格	単位	数　量
壁面工	直高面積	m2	98.7
ジオセル	3セルタイプL2650×B800	枚	261
	セル固定ビス	個	1827
アンカー	□30×L550	本	300
植生土のう		袋	24
樹脂アンカーピン	□20×L300	本	24
砕　石	RC-40	m3	86.9
端部処理	端部処理シート	枚	47

※壁面工5%、中詰材（砕石）10%の割増し
※直高面積：鉛直投影でCADによるデジタル計測値の2倍

ジオセル　　：1枚当り直高面積 0.3975㎡
セル固定ビス　　：ジオセル枚数×7個
アンカー　　：展開図配置本数21本
植生土のう　　：天端延長×3.4袋
樹脂アンカーピン：植生土のう1袋当り1本
中詰材（砕石 3t/ｍ）：直高面積×B(0.800)×1.10
端部処理工(3t/ｍ)　：段数×0.9m／3.6m

506
545

小運搬距離 L=20.4m

図　面　の　名　称	図面番号
令和8年6月24日～6月26日 梅雨前線豪雨災害 神石高原町草木 大清提水路	4 5

測　量	令和 8 年　月　日 終了	
設　計		
製図	原　図	
	複　写	